

## 下関市観光案内機能強化事業業務委託に係るプロポーザル評価基準

評価項目	評価内容	配点
業務目的の理解	本業務の趣旨、目的及び内容等を理解した提案がされているか。	10
観光人材の育成	観光客の多様なニーズに対応し、研修参加者の意識転換を促すような実践的な研修内容となっているか。  デジタルツール(デジタルマップ、SNS等)の活用スキル習得が含まれているか。  大学生が参画できる機会を設けており、持続性のある仕組みとなっているか。	30
受入体制構築及び実証内容	新下関駅観光案内所のデジタルサイネージを活用し、拠点としての案内機能を最大化する提案が含まれているか。  観光案内所や観光ガイドと連携し、現場のニーズや行動データを収集・共有する仕組みが提案されているか。  課題把握から、デジタル等を活用した実証までが段階的に提案されているか。	30
効果検証	蓄積されたデータを分析し、受入体制強化に向けた有用な検証を行う手法が示されているか。	10
実施体制及び業務実績	本業務の趣旨を理解し、事業計画を確実かつ効果的に実施する体制及びスケジュールを備えているか。  同種又は類似業務の実績を十分に有しているか。	10
費用対効果	見積価格の妥当性及び費用に見合った効果的な提案内容となっているか。	10
合計		100